

■ 施策評価シート

施策番号	3-01-①
施策名	教育内容の充実

施策の概要	
児童生徒の学力の実態や学習状況、学校を取り巻く環境等をふまえ、質の高い授業づくり、創造的で特色ある教育活動づくり、思考力の育成を図る取り組み、学習習慣の定着を図る取り組み等により、児童生徒の確かな学力向上をめざします。	

成果指標(単位)	学校評価「学校が楽しい(%)」と「授業がよくわかる(%)」の平均(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		90	90	90
実績値	90.7	89.1		

成果指標実績に対するコメント
学校が楽しい90.8%、授業がよくわかる87.4%の平均は89.1%である。例年に比べ、授業がよくわかると回答している比率が若干低かったことが平均に影響したようだ。

施策の達成度評価
体験的な学習と学習指導が、相互補完的に作用し合うような取り組み(事前の指導、活動後のふりかえり等)を適宜取り入れることや、子ども一人ひとりに丁寧に関わることなど、各事業の特質を生かした取り組みをさらに充実させていきたい。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方
ICT教育、英語教育等の学力向上に関わる取り組みが、社会からの要請としてこれまで以上に課題となってくる。少人数学級編制指導教員配置事業をはじめとする各種支援員、加配教員配置事業を中心に、一人ひとりの子どもに寄り添いながらの学習指導や体験的な活動を実施することにより、成果指標が90%以上になることを目指す。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項
今年度から学級編制にかかわる県基準が、小学校4年生までと中学校1年生から3年生までを35人学級編制とし、さらに少人数加配を使って小学校5年、6年のどちらかについて35人学級編制にできるとするなど、県下各小中学校の状況に応じて柔軟なものとなった。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校少人数学級編制事業	学校教育課	○	1学級35人以内を基準とする少人数の学級編制ができ、きめこまかな指導、一人ひとりを大切にされた指導ができています。
子ども読書活動推進事業	学校教育課	○	人的措置等により図書館が、図書の貸出し業務を主とする読書センターとして機能している。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育委員会運営事業	教育総務課
教育委員会事務局運営事業	教育総務課
中学校体育推進事業	スポーツ保健課
小学校体育推進事業	スポーツ保健課
子ども読書活動推進事業	図書館・学校政策推進課
青少年美術展覧会開催事業	学校政策推進課
科学発表展覧会開催事業	学校教育課
教育研究推進事業	学校教育課
児童会・生徒会活動推進事業	学校教育課
体験実践活動推進事業	学校教育課
学校運営支援事業	学校教育課
学力向上重点事業	学校政策推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

学びの教室開催事業	学校教育課
学校改革推進事業	学校政策推進課
教科担任制加配教員配置事業	学校教育課
大規模中学校加配教員配置事業	学校教育課
学校ICT推進事業	学校政策推進課
自主活動学級開設事業	学校教育課
同和教育指導推進事務	学校教育課
人権教育推進事業	学校教育課
中学校文化部活動推進事業	学校教育課
学事管理事務	学校教育課
地域交流拠点施設整備費補助事業	学校教育課

■ 施策評価シート

施策番号	3-01-②
施策名	教職員の資質向上

<p>施策の概要</p> <p>教育委員会による指導・支援およびスキルアップアドバイザーの派遣や教育研究所の講座、研究奨励等のほか、各学校における校内研修等を充実し、教職員相互の学び合いにより指導力の向上を図ります。</p>
--

成果指標(単位)	研修満足度(受講者による満足度4段階評価、上位2段階の割合)(%)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	96	96	96
実績値	96	96		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>研修満足度の実績値は95%を超えている。学校教育に対する社会からの要請、複雑化する子どもをとりまく教育環境といったものについての対処等、研修課題は常に新たに設定される。教育を取り巻く学校課題について適切に向かい合い、研修課題を設定することが求められる。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>成果指標から教職員の力量を高めるために、一定以上の効果は上がっていると考えられる。さらに、より多くの受講者を募り、また期待に沿う内容を設定することが求められる。</p>
---

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>道徳教育・ICT教育、英語教育(小学校においては外国語活動)等、現代社会の要請に常に応えるべく、教員の指導力向上、学校教育体制、地域の教育力向上を図るための各種研修を実施していく。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>文科省「道徳教育の抜本的改善充実に係る支援事業」(研究推進校:草津第二小・草津中・草津市)          文科省「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」(実証協力校:志津小・草津小・山田小・松原中・新堂中)          総務省「クラウド等の最先端情報通信技術を活用した学習・教育システムに関する実証事業」(実証協力校:志津小・草津小・老上中)</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
スキルアップアドバイザー配置事業	学校教育課	○	限られた教員が対象ではあるが、実践に基づいた研修ができています。
教職員研修事業	学校教育課	○	勤務時間外の研修でも自主的に参加し、演習を中心とする研修受講により、実践力を高めることができた。
講座開設事業	学校教育課 (教育研究所)	○	主催事業への出張や、県総合教育センターの研修講座等と開催日が重なってしまうことで、参加者数がここ数年増えていない。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
教育調査研究事業	学校政策推進課
教育研究所運営事務	学校教育課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-02-①
施策名	学校施設・設備の充実

施策の概要

老朽化が進む小中学校の施設・設備の計画的な改修・更新を図るとともに、非構造部材の耐震対策を含めた点検・修繕等の維持管理に努めます。また、必要に応じて施設の新・増築を進めます。

成果指標(単位)	小中学校の大規模改修計画(H24~H28)の進捗率(進捗面積/計画面積;%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	61.0	85.0	100.0
実績値	29.0	52.0		

成果指標実績に対するコメント

山田小学校および新堂中学校で大規模改造工事を行い、老朽化により損耗、機能低下した建物の復旧措置を行った。実施設計時に山田小学校との調整により工事対象校舎の入れ替えを行ったこと、および夏休み期間中の工事量を調整するために新堂中学校の一部校舎を2期工事の範囲に入れたため、実績値が低下した。

施策の達成度評価

2校で大規模改造工事を実施した。また、エレベータの設置およびトイレ改修工事を実施し、バリアフリー化を行い教育環境の改善を図ることができた。さらに非構造部材の耐震対策として、全小学校の体育館、全中学校の体育館および武道場で点検調査を完了し、改修工事の実施設計に着手した。学校施設の安全性をより一層確保するため平成27年度に改修工事を進めていく。  
老上小学校の教育環境の適正化を図るため、新設校の小学校敷地の造成工事を完了した。また、基本設計に基づく実施設計を完了し、建設工事に着手することができた。

評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方

引き続き教育環境の改善を図るため、大規模改造工事を計画的に実施する。また、学校施設の安全性の確保のため非構造部材の耐震対策として、校舎棟の点検調査を進め、必要な箇所について改修工事を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
小学校大規模改造事業	教育総務課	○	一部予定を変更したものの大規模改造工事を実施し、教育環境の改善を行うことができた。
中学校大規模改造事業	教育総務課	○	一部予定を変更したものの大規模改造工事を実施し、教育環境の改善を行うことができた。
小学校校舎等整備事業 (老上小学校の分離・新設)	開校準備室	○	小学校敷地の造成工事および基本設計に基づく実施設計を完了し、建設工事に着手することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小学校管理運営事業	教育総務課
小学校施設維持管理事業	教育総務課
小学校教育教材整備事業	教育総務課
中学校管理運営事業	教育総務課
中学校施設維持管理事業	教育総務課
中学校教育教材整備事業	教育総務課
小学校校舎等整備事業	教育総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてののみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-03-①
施策名	生徒指導・教育相談体制の整備

<p>施策の概要</p> <p>中学校区の小中学校間における生徒指導の連携をいっそう進めるとともに、子ども一人ひとりの思いや願いに寄り添った教育相談を行います。</p>
--

成果指標(単位)	学校評価「問題行動等の解決に対し組織的に取組んでいる」(5段階評価)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	4.0	4.0	4.0
実績値	3.8	3.8		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>学校における生徒指導、教育相談に関わる問題事案については、すべて学校が組織的に対応している。その内実としては、外部関係機関から学校への人的支援、専門的見地からの助言、協力等により、短期的に解決していることが多いが、継続的、長期的な取り組みを必要とする場合もあり、見守りや配慮を継続している事案がある。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>子どもを取り巻く環境すべてを見て支援を行う組織的な取組対応のあり方が教職員に理解され、関係機関からの指導・助言、協力・支援等を組織として活かした効果的な対応をすることで、問題の早期解決が可能になってきた。見守りや配慮を継続する場合についても常に組織としての対応、および関係機関との連携を図ることが求められる。</p>
---

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>生徒指導上の問題事案、教育相談事案について、関係機関からの助言や指導、協力、支援等のさまざまな手法を学校の実態に応じて活用するとともに、学校が組織として適切な対応をしていく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>いじめ防止対策推進法の施行や草津市いじめ防止基本方針の策定により、教職員のいじめに対する意識の向上が図られた。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
学校問題サポートチーム運営事業	学校教育課 (教育研究所)	○	早期に対応策を講じ、対処することができ、事態を収束の方向に導いた。
中学校生徒指導主事活動推進事業	学校教育課	○	問題行動等に関わる関係機関、学校間の連携がスムーズに図れた。
学校教育支援教員配置事業	学校教育課	○	不登校等に関わる学校間連携や、児童生徒への相談体制の充実が図れた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
生徒指導推進事務	学校教育課
学校支援対策推進事業	学校教育課
外国人児童生徒教育支援事業	学校教育課
学校連携推進事業	学校教育課
社会同和教育推進事務	学校教育課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-03-②
施策名	安全で安心な教育環境の確保

<p>施策の概要</p> <p>学校生活における児童・生徒の様々な活動が、安全で安心な環境のもとで展開されるよう、地域住民の協力のもと、健やかな学校生活づくりを支援します。</p>
--

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	91.0	92.0	92.0
実績値	91.8	90.8		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>児童・生徒に対するアンケートの結果、学校が楽しいと回答した割合は、前年度より1.0%減少しているため、より一層の取り組みが必要である。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>通学路対策事業をはじめ、学校保健の推進や就学援助など、学校生活が安心して送れるための各種施策を行った。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取り組みについての考え方</p> <p>児童・生徒の安全・安心な環境整備には、スクールガードなど地域住民との連携をさらに強化していく必要がある。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>通学路の安全確保に向けた取り組みを推進するため、「通学路交通安全対策実施プログラム～通学路の安全確保に関する対策実施要領～」を作成した。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
通学路対策事業	スポーツ保健課	○	関係機関とともに通学路合同点検を実施し、子どもたちの安全対策に取り組んだ。
給食センター管理運営事業	スポーツ保健課	○	安全・安心かつ栄養のバランスのとれた学校給食の提供に取り組んだ。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
校医等配置事業	スポーツ保健課
児童・生徒等健康診断事業	スポーツ保健課
就学時健康診断事業	スポーツ保健課
学校・幼稚園環境衛生管理事業	スポーツ保健課
学校保健推進事務事業	スポーツ保健課
学校保健推進養護教諭配置事業	スポーツ保健課
日本スポーツ振興センター負担金事務	スポーツ保健課
地域ぐるみの学校安全推進事業	スポーツ保健課
児童・生徒安全対策事業	スポーツ保健課
学校災害賠償補償保険事務	スポーツ保健課
学校給食材料購入事業	スポーツ保健課
児童通学支援事業	学校教育課
修学援助資金給付事業	学校教育課
奨学生友の会活動事業	学校教育課
児童就学援助費支給事務	学校教育課
生徒就学援助費支給事務	学校教育課
通学区域管理事務	学校教育課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-03-③
施策名	特別支援教育の充実

<p>施策の概要</p> <p>教育委員会と学校が連携し、特別な支援を要する児童・生徒のよりよい教育をめざすとともに、各学校の特別支援教育の推進体制の充実やすこやかサポート支援員の配置および有効活用を進めます。</p>
---

成果指標(単位)	「学校が楽しい」と感じている児童生徒の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	91.0	92.0	92.0
実績値	91.8	90.8		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>・児童生徒への意識調査の結果、「学校が楽しい」と答えた児童生徒の割合は、過去3年間の推移を見ると増加傾向にあり、90%台を維持していることから、前年度より1%減少していることは誤差の範囲と考えられる。担任や支援員が、特別支援教育の視点から個別の支援を計画的に行うことにより、児童生徒がスムーズに学習に取り組むことができるようになっている。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>・小・中学校において、学校すこやかサポート支援員が支援を要する児童生徒に対して、一人ひとりの課題を克服する支援ができています。</p> <p>・言語障害や発達障害のある就学前の児童に対して、「ことばの教室」の指導員がきめ細やかな指導を行っている。</p>
--

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>・専門家やことばの教室指導員による特別支援教育に係る巡回訪問を行い、教職員の資質向上を図る。</p> <p>・支援を要する児童生徒の増加かつ多様化に対応していくために、すこやかサポート支援員を確保しながら、研修を継続し、一人ひとりの資質向上を図る。</p> <p>・数年先を見据え、増加するニーズに対応していくための施設の整備等に向けての検討を継続していく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>・各小中学校における個別指導計画の作成。</p> <p>・専門家による小中学校への巡回相談。</p> <p>・特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担任、学校すこやかサポート支援員に対する研修会の実施。</p> <p>・学校すこやかサポート支援員72名(市内小中学校合計)の配置。</p>
---

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
特別支援教育推進事業	学校教育課	○	担任等が支援の必要な児童生徒に対する支援方法を学び、実践に生かすことができた。
学校すこやかサポート支援員配置事業	学校教育課	○	支援の必要な児童生徒が安心して学校生活を送れるようになった。
やまびこ教育相談室運営事業	学校教育課 (教育研究所)	○	不登校傾向の生徒に改善が見られた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
障害児就学指導委員会運営事業	学校教育課
小学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課
中学校特別支援教育就学奨励事業	学校教育課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった  
 ○ 期待どおりの成果があった  
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-04-①
施策名	青少年教育の充実と社会参加の促進

<p>施策の概要</p> <p>多様化する青少年の問題に対応する青少年への教育や啓発の充実を図るとともに、少年センター等との連携により、問題解決のための取り組みを地域ぐるみで展開します。</p>
---

成果指標(単位)	青少年にかかる相談件数(件)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	700	700	700
実績値	840	704		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>関係機関と連携を図り、相談・補導活動等の事業により少年および保護者への支援など青少年の健全育成に一定の成果は得られている。相談件数は平成26年度は前年度に比べてやや減少したものの、保護者からの相談件数は増加傾向にある。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>県、警察等の関係機関、補導委員会等関係団体との連携、協力による相談活動、補導活動などにより、補導、犯罪少年は減少傾向にある。</p>
---

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>相談内容が複雑化するなか、保護者からの相談も増加しており、関係機関、団体等と連携を深めて取り組む必要がある。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
少年センター管理運営事業	生涯学習課	○	カウンセラーへの相談が増加した。また、街頭補導活動を計画的に実施できた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	3-04-②
施策名	青少年の健全育成に向けた活動への支援

<p>施策の概要</p> <p>青少年の健全育成を図るため、地域主体による少年団体活動や青少年育成活動、青年国際交流等の支援・促進を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	青少年健全育成事業への参加者数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		800	800	800
実績値	762	920		

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>成果指標は青少年育成市民会議が開催している主張発表大会や育成大会、みんなでトーク、市青少年健全育成団体指導者研修会などの事業への参加者数であり、前年度より158人増加しており、今後も各事業への活発な取組が必要である。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>青少年育成市民会議の支援を通じて、青少年の健全育成を目的とした、主張発表大会や育成大会、「みんなでトーク」を推進した。その結果、青少年の健全育成について市民の方への啓発や意識を高めることができた。</p>
---

<p>評価に基づいた平成28年度取組みについての考え方</p> <p>青少年の健全育成を図るために、青少年育成活動団体への支援や青年国際交流事業等の事業の活性化を行う。また、多様化する青少年の問題に対応するため、各関係機関と連携を密にする必要がある。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
青少年育成活動事業	生涯学習課	○	主張発表大会等の各種事業を実施することにより、青少年の健全育成に寄与することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
青少年教育推進事業	生涯学習課
成人式開催事業	生涯学習課
青年国際交流事業	生涯学習課
青少年対策推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。